

後進育成のため研修生指導に邁進

ヤマウチファーム 代表 山内直子



農業者としての顔と指導者としての顔

山内直子氏は、28歳の時に勤めていたツアー会社を退職し吉田町で就農。先輩農家のもとで知見を積み上げながら、他産業の経験を活かして、スイーツ店とのコラボや自社YouTubeチャンネルの開設など新たな道を切り開いてきた。

近年は、これまでの知見を活かして後進育成に力を入れている。これまでの功績から、令和7年に宇和島市で初めて愛媛県から認められた研修機関となり、指導者として邁進しているところ。



収穫作業に勤しむヤマウチファーム

楽しく学ぶ研修を心掛ける

研修生が楽しく積極的に学べる場を作ることを中心掛けている。嫌になったら続かない、そうすると農業から離れていってしまうと山内氏は話し、農業者としての知見、他産業の経験があるからこそ、農業の難しさ・楽しさが分かるのだろうと筆者は感じた。

これまでの人間関係のつながりを大事にされており、山内氏のもとへは様々な人が集まっている。これからも、研修生の受入れを積極的にしていきたいとのこと。



農作業の技術習得に励む研修生

研修生を受け入れるようになったきっかけ

10年前に行政から就農を希望している方の紹介を受け、研修生として受け入れ始めた

研修認定

令和7年に研修生受入研修機関に認定

研修内容

栽培技術、柑橘の販売・営業方法

研修理念

楽しく続けていくことができる農業

これから新規就農を目指す方へ

農業に対する熱意があればどうにかになりますが、その熱意を失わずにいることは難しいです。農業を続けていくと、辛い時期というものは必ず訪れると思います。その時に助けてくれる仲間や農業の師匠の存在が大事になりますので、研修先の農家や近隣農家などとのつながりを大事にして、楽しんで農業を続けてください。



ヤマウチファームに集まる皆さん